

11・1 労働者集会へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2015年10月23日
No.331

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
<http://www.zengakuren.jp/>

4人の奪還された仲間から、アピール!



石田 真弓

つい一昨日まで留置所に入っていましたけれども、4人の仲間とともに皆さんのご尽力、抗議の声でこの場に来ることができました。本当にありがとうございます! 私たちは、本当に勝利感でいっぱいです。

今回のスパイ、このことを軸とする全学連運動に対する破壊攻撃、反戦運動破壊攻撃、これを私たちは団結の力で完全

に粉碎したと言い切ることができると思います。

戦争を止める力、これはストライキと、ストライキを叩きつぶすために行われる政治弾圧、スパイ、暴力的な逮捕・監禁、これを打ち破ることの中にあると思います。その点で、私たちは必ず戦争を止めることができる、安倍政権を倒すことができる、この端緒を完全に切り拓いた、そういう歴史を刻んだことが、今回の本当に大きな勝利です。

皆さん、ともに安倍を打倒するまで、革命を実現するまでスクラムを組んで闘っていきましょう!

安澤 和芳

本当に多くの支援ありがとうございます。団結の力で勝ちとった、本当に巨大な勝利だと思います。新聞でも書かれていましたが、安保国会決戦を闘う、戦争絶対反対で闘う全学連に対する弾圧だったと思います。

世の中では「警察ありがとう」とか「警察に介入されたら運動は終わりです」こんなことを言う勢力が出てきましたけれども、

私たちは絶対反対の団結に依拠した力で勝てるっていうことを今回の闘いで証明したんじゃないかと思います。だから結論は、この団結をさらに強固にして拡大していく闘いに打って出ていくことです。

東北大でも、京大に続いて反戦ストライキをこの秋、打ち抜いていきたいと思っていますので、皆さんともにがんばっていきましょう!



古郡 陸

本当に多くのご支援ありがとうございました。この10.21の集会に4人揃って挨拶できることを本当にうれしく思っています。私は今年は2月3日にも福島大学構内で逮捕されました。しかしそれも不起訴で釈放されています。本当に今日、勝利感でいっぱいでこの場に立っています。

警察は「監禁致傷」をデッチあげて、マスコミも含めて

おどろおどろしく騒ぎ立てて「活動したらこうなるんだ」という見せしめとして弾圧を行ってきました。しかし今回の弾圧によって起きたことは逆でした。全く逆のものに転化することができたと思います。すなわち、この安保国会で示されたあの怒り、学生や青年たちの怒りがまさに本物がどこかを見極めています。それに対して、本当に全学連は本物だということを敵の側からも示してしまう、そのような闘いになったと思います。

勝利の核心のもうひとつは、何よりも完黙です。完黙を闘い抜く、そして外の闘いと一緒になって闘う、本当に獄中、獄外の闘いが一体となって闘い抜くことができたと思っています。この中で東北大キャンパスでも新たな仲間が決起してこの弾圧を絶対に許さない、ストライキを断固打ちぬくんだと決意してくれています。そして私たちはここに奪還されてこの仲間たちと共に闘うことができます。

京大ストライキ、東北大ストライキ、この闘いを皆さんとともに闘いぬいて、安倍打倒、日本革命の勝利まで突き進んで生きたいと思います。

深田 力

この間の奪還闘争において、多くの支持、協力、決起があって今回の勝利が勝ちとられたと思います。本当にありがとうございました。

先ほど、警視庁公安部・公安警察に対して弾劾を叩きつけま



した。闘う者をデッチあげて、マスコミも使ってデマを撒き散らして獄に送り込んでそしてそれが破産しても恥じもしない、公安警察は本当に犯罪者です。

しかし、このような犯罪者は公安警察だけでしょうか、違うと思います。戦争を進める安倍、戦争法に賛成した議員、首を切る資本家、戦争に協力する大学人、公安情報を垂れ流すマスコミ、そして安保も自衛隊もすべて認め、国民連合政府などと言う共産党、こういう連中はすべて戦争のお先棒を担ぐような犯罪者集団です。

世の中には戦争に反対すると弾圧されるかもしれない、職場で声をあげると処分されるかもしれない、大学で声をあげると目をつけられるかも知れない、こういう声があります。しかし皆さん、時代は変わりました、もうそんな時代は終わりました。弾圧は必ず粉碎できます。職場の闘いで団結して首切りを撤回し、非正規職を撤廃させることはできます。大学から戦争反対のストライキを巻き起こすことはできます。私たちは今回の勝利は去年の法政大学「暴処法」完全無罪の獲得、京都大学の公安警察の摘発・追放に次ぐ大勝利だと思っています。

弾圧は粉碎できる、私たちはこの確信を持って全力で10.27の京都大学のストライキ決起、そして11月1日の日比谷野音の全世界の労働者と団結しての労働者集会の大結集、大成功へ、全学連は突き進んでいきたいと思います。これからもよろしくお願いします。



10月20日、前進社前にて



法大門前で奪還された4同志がアピール！



小松川警察署前で奪還された同志を胸上げ！

【当面する行動方針】

○ “民主労総ゼネスト連帯！” 10.31労働者国際連帯集会

10月31日(土)午後1時30分開会／ビデオ上映

場所：千葉商工会議所第1ホール(千葉中央ツインビル2号館14階)

主催：11.1全国労働者総決起集会実行委員会

○ “闘う労働組合を甦らせよう！” 11・1全国労働者集会

11月1日(日) 正午～ 東京・日比谷野外音楽堂にて(集会後に銀座デモ)

呼びかけ：全日建関西地区生コン支部／全国金属機械労組港合同／動労千葉／国鉄闘争全国運動